

秋田県手をつなぐ親たち

第58号

公益社団法人

・発行人 会長 高橋 精一

秋田県手をつなぐ育成会

秋田市旭北栄町1-5 秋田県社会福祉会館3階

平成31年3月号

TEL 018-864-2718

HP <http://www.akita-ikuseikai.jp/>

今年度を振り返って

会長 高橋 精一



今年度最も喜んだ出来事は甲子園での金農

旋風でした。平成三十年度の流
行語にもなりましたし、私は
時々録画したビデオを見ては結
果が分かるので、一人ほくそ笑
んでいます。また、秋田犬やな
まはげも話題になり、秋田県に
とってはすばらしい一年でし
た。

平成三十年度の県育成会事業
も会員皆様のご尽力により当初
の計画通りに達成することがで
きました。ご協力ありがとうございました。

さて、平成三十年度は国、県
や市町村の障害者政策では大き
な変革の年でありました。障害
者福祉サービスで最も影響を受

平成三十年度の主な事業実績

- 一 福祉思想の啓発や情報提供
- 二 第六十回手をつなぐ育成会秋田県大会（鹿角・小坂地区大会）

九月二日、ホテル鹿角を会場に、全県から四百人の参加のもと開催しました。詳細については、当会報57号やホームページを参照してください。

（二）情報提供

年二回「会報」の発行と、当会ホームページに各種事業や研修会の案内、制度改正の速報などを随時、掲載しているのをご参照ください。

二 研修会、協議会の開催

（一）組織強化

障害福祉団体連合会・社会福祉協議会等知的障害に関係する団体が、知的障害者を取り巻く諸問題について協議や研修等に相互参加するなど、共通認識を深めながら連携を強化しました。

（二）障害者支援事業合同協議会



ける「障害者支援法」の三年間の見直し検討の後の法律実施の初年度でありました。また、利用施設にとっては厳しい報酬改定も実施されました。加えて、県や市町村の新「障害福祉計画」の実施初年度でもありました。障害者の福祉サービスは居住している市町村の施策や裁量に大きく影響を受けます。国は財政難を理由に障害者サービスの締め付けを強化してきています。利用者の安心安全を確保していくためには、育成会の運動体としての役割と団結がますます重要になってくるものと考えています。

来年度も利用者にとってより良い方向に向かっていけるように、力を合わせて頑張っていきたいと思います。

平成三十年十二月十一日・
十二日 秋田ビューホテル
九十名参加
知的障害者福祉協会と育成会
の関係者が各種情報や意見を交
換し合い、問題の解決を目指し
ていくことを目的としていま
す。

第一日目は、
1. 親の高齢化と知的障害者
の重度・高齢化に伴う諸
課題について

〈講師〉
秋田県手をつなぐ育成会
会長 高橋 精一
2. グループホームとショート
ステイの取組みについて
〈講師〉
社会福祉法人一羊会
杉の木園
管理者 進藤香代子氏

3. 強度行動障害を持つ方への
支援及び今後の取組みにつ
いて
〈講師〉
秋田県心身障害者コロニー
管理者 小澤 久範氏
これら演題について、それぞ
れの講師より話題提供してもら

いました。その後、秋田県健康
福祉部障害福祉課地域生活支援
班の南野久副主幹と渡邊奈緒
子副主幹から「本県における障
害福祉施策の動向について」を
テーマに行政説明してもらいま
した。

二日目は、「今後の知的障害
者施策に求めるもの」(知的障
害者の重度・高齢化及び親の高
齢化から考える)をテーマとし
て、グループ協議を行いました。
障害福祉サービス事業者やその
利用者の保護者らによる意見交
換を行い、それらを基にフロ
アの参加者や福祉協会会長・県
育成会長らと活発な意見交換が
行われました。

(三) 地区別研修会
○中央地区研修会
参加者 二百名
十月二十七日

秋田県社会福祉会館
・障害のある子の「親なきあ
と」(「お金の残し方と管理
の仕組み」)

三 特別支援学校、特別支援学
級及び就学前の幼児期保護

部の生徒となべっこ交流会
(ミニ運動会やダンス交流等)
を行い、親好を深めた。
十月三十日 九十八名参加

⑩阿桜園保護者会
阿桜園体育館で映画・音楽観
賞を行い、交流を図った。
十二月二十五日
百四十名参加

(三) スポーツ交流会
①男鹿市手をつなぐ育成会、玉
の池荘保護者会
男鹿市総合体育館でスマイル
ボウリング、カローリング、
卓球ゲーム、輪投げ、ボツ
チャー等のニュースポーツを



者への研修・相談会
○県立比内支援学校かづの校
九月二十六日
参加者 二十三名
全国誌「手をつなぐ」等の参
考資料を読んで、障害者の福祉
制度や地元育成会の役割を紹介
しました。

四 本人活動支援事業
(二) 秋田県ともだちの会
九月二日
参加者 四十七名
ホテル鹿角

秋田県大会の本人大会として
開催、一部の人は音楽療法士の
田口諒也さんの指導により、歌
や楽器で楽しみました。他の人
たちはバスに分乗し、小坂町に
ある康楽館芝居観劇や小坂鉦山
事務所見学を行いました。
(二) 本人活動支援事業
①鹿角手をつなぐ親の会
出発の家のブルーベリー栽培
体験支援と収穫感謝労会兼
合同研修会を行った。
四月～十一月 三十三回実施
七十名参加
②大館市手をつなぐ育成会

体験した。
十一月十五日 百十二名参加
②やまばと園親の会、稲川町手
をつなぐ親の会
湯沢市稲川交流スポーツエリ
アで親子グランドゴルフ大会
と稲庭うどん交流会を行った。
十月二十一日 三十五名参加



(四) 巡回相談事業
県立比内支援学校かづの校
九月二十六日
参加者 保護者 二十三名
会 員 九名
職員等 三名
相談員 二名

上川沿公民館でお楽しみ交流
会(秋田弁ラジオ体操、音楽
療法、たんぽ会)を行った。
十一月二十五日
二十八名参加

③能代市手をつなぐ育成会
能代ボウリング場でボウリン
グを楽しみ、その後懇談会を
開催し懇親を深めた。
三十一年二月二十三日
四十八名参加

④三種町手をつなぐ育成会
八竜農村環境改善センターで
ジャグリングパフォーマンス
やお楽しみ会(ビンゴゲーム



五 全国大会・東北ブロック大
会関係事業への助成・協力
(一) 第五回全国手をつなぐ育
成会連合会全国大会京都
大会
三十一年二月二十三日・二十
四日

京都府京都市で開催された。
秋田県からの参加者一名
(二) 第五十八回手をつなぐ育
成会東北ブロック大会
九月八日・九日
山形県天童市で開催された。
秋田県からの参加者二十五名
(三) 手をつなぐ育成会東北ブ
ロック協議会
九月八日に山形県天童市、
十一月十六日に宮城県仙台市、
三十一年一月二十八日に岩手県
盛岡市において協議会を開催し
た。

(四) 秋田県障害者スポーツ大
会への協力
九月一日、九月八日、九月
十五日
県育成会はボウリング担当
九月一日
秋田市広面 ロックンボウル
(五) 秋田県障害者福祉展(秋

等)、食事会で交流を図った。
三十一年三月二十五日
七十二名参加
⑤秋田市手をつなぐ育成会
種沢果樹組合のりんご園でり
んご狩りを行い、その後岩見
三内コミュニティセンターで
調理実習とキリタンポ鍋を食
する会を開催した。
十一月三日 六十七名参加
⑥由利本荘市手をつなぐ育成会
はまなすファミリーボウル
で、障がい者支援施設の利用
者とボウリングを通して交流
を図った。
九月八日 六十八名参加
(青空会)
山形県海浜自然の家で交流芋
煮会を開催した。
九月二十二日 四十名参加
⑧大仙市手をつなぐ育成会
仙北ファミリーボウルでボウ
リングを楽しみ、その後カラ
オケを楽しんだ。
十一月十日 三十一名参加
⑨仙北市角館町手をつなぐ育成
会
大曲支援学校せんぼく校高等

田県、県障害者社会参加
推進センター主催「心い
きいき芸術・文化祭」

十一月二十九、三十日
秋田拠点センターアルヴェ

六 全国手をつなぐ育成会連合
会の情報誌の提供

情報誌「手をつなぐ」の配布
毎月222部

平成三十一年度の事業について

平成三十一年三月十四日に行
われた理事会において、平成
三十一年度の事業計画や予算が
承認されました。各種事業につ
いては例年どおり行うこととな
ります。また、現時点で決まっ
ている主な事業は以下のとおり
です。

一、第六十一回手をつなぐ育成
会秋田県大会(横手大会)
日時 平成三十一年八月四日
十時～十五時
場所 横手セントラルホテル

二、第五十九回手をつなぐ育成
会東北ブロック大会
日時 平成三十一年十月六日
場所 岩手県盛岡市
ホテル紫苑

三、第六回全国手をつなぐ育成
会連合会全国大会

日時 平成三十一年十一月
二十三日～二十四日
場所 熊本市 熊本城ホール

☆—賛助会員—☆

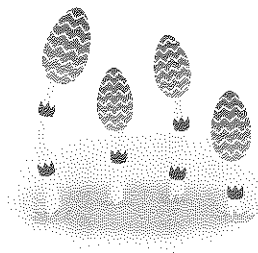
平成三十年度は、次の方々に
賛助会員等として会の活動に
援していただきました。
会員一同ご協力に感謝申し上
げます。

小松 拓治様	柳原 清様
高橋 博様	高橋 麻里様
澤田 修明様	進藤香代子様
佐藤 要治様	菅原ユウ子様
中津川正次郎様	小松 晋様
佐藤 雄孝様	庄司和歌子様
池田 芳雄様	齊藤 好行様
飯田 忠夫様	齊藤 ふみ様

伊勢 巧様	長橋 和子様
兎澤 正文様	中村 鉄司様
柳沢千賀子様	土田 章悟様
櫻田 清様	須田 馨様
谷内 和夫様	近藤 昭三様
最上久之助様	山下 克子様
柴田 貞二様	片野 正巳様
小山真紀子様	齊藤 若子様
金 慶一様	金谷 信栄様
伊勢 富雄様	今井 正巳様
草薨 利健様	土橋 勝様
床田 昭治様	高橋美喜子様
高橋 清憲様	高久修太郎様
船木 定宏様	田中 隆様
千葉 研一様	

大仙市角間川字町頭一八〇—一九
薬局 すばる 様

鹿角市花輪字合野一二七
BioBento's LaundryService 様



知的障がい・発達障がい・うつ病・てんかんの有る方のための

ぜんちの あんしん保険
東京海上日動の個人賠償責任補償付
少額短期健康総合保険(無告知型) 2016年創設

こんな時に使えます

- 病気・ケガ・入院 最高日額1万円
- 虐待・差別を受けた 弁護士費用補償
- 他人のものを壊してしまった 個人賠償責任補償最高5億円

東京海上日動と提携最高5億円(総合生活保険個人賠償責任補償高)(個人賠償責任補償)
引当保険会社:東京海上日動火災保険株式会社

特別支援教育を必要とされている方のための保険

ぜんちの こども傷害保険
東京海上日動の個人賠償責任補償付
権利損害賠償付傷害保険(2016年創設)

こんな時に使えます

誤って物を壊してしまう... 日常生活でケガをすることが多い... トラブルに巻き込まれた際、誰も動けない...

個人賠償責任補償最高5億円 入院・通院も日額保険 弁護士がサポート

詳しい資料のご請求・お問合せは下記まで

※ご契約にあたっては必ず「ご契約に際しての重要事項」(約款)東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。
ご不明な点等がある場合には、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

ぜんち共済株式会社
ZENCHI 関東財務局長(少額短期保険)第114号
〒101-0032 東京都千代田区若本町三丁目5番5号若本町シティプラザビル5F

コールセンター
0120-322-150
URL: <http://www.z-kyosai.com/>

ぜんち共済 検索

[2018年11月作成 18-T06643]